

# 平成28年度 12月補正予算総括表

(単位:千円)

会 計 区 分	現 計 予 算 額	1 2 月 補 正 額	補正後 予算額	
一 般 会 計	86,045,619	2,804,041	88,849,660	
12月補正予算(一般会計)説明資料のとおり				
特             会             計	食 肉 セ ン タ ー	101,165		101,165
	下 水 道 事 業	3,149,071		3,149,071
	国民健康保険(事業勘定)	23,900,342	143,672	24,044,014
	一般被保険者高額療養費・一般被保険者保険税還付金等を補正			
	国民健康保険(診療施設勘定)	39,224		39,224
	後 期 高 齢 者 医 療	2,020,515		2,020,515
	公設地方卸売市場事業	75,864		75,864
	農業集落下水道事業	613,248		613,248
	整 備 墓 地	32,430		32,430
	工業用地造成事業	126,624	280,177	406,801
	公債費・一般会計繰入金を補正			
	介 護 保 険	17,719,962	5,794	17,725,756
	保険給付費・地域支援事業費を補正			
	御池簡易水道事業	88,386		88,386
簡 易 水 道 事 業	533,311		533,311	
電 気 事 業	350,632		350,632	
小 計	48,750,774	429,643	49,180,417	
水道事業会計	3,682,781	24,027	3,706,808	
浄水場及び配水管整備事業費等を補正				
合 計	138,479,174	3,257,711	141,736,885	

平成28年度 12月補正予算(一般会計)説明資料

(単位:千円)

款	事業名	補正額	説	明	
主 な も の	10 総務費	ふるさと応援基金	1,687,043	ふるさと応援基金積立に要する経費	(総合政策課)
		市民協働型コミュニティバス導入事業	3,900	市民協働型コミュニティバス導入事業に要する経費 ・利用者見込数の増に伴う車両の追加(1台)	(総合政策課)
		防災関係事務費	9,799	防災関係事務に要する経費 ・総合防災マップ作成委託及び避難所看板張替業務委託の増と指定寄附金による防災備蓄品購入の増	【資料1】 (危機管理課)
	15 民生費	すこやか福祉基金	1,000	すこやか福祉基金積立に要する経費 ・指定寄附金をすこやか福祉基金に積み立てるもの	(福祉課)
		年金生活者支援臨時福祉給付金給付事業	9,600	年金生活者支援臨時福祉給付金支給に要する経費 ・支給対象者増加による給付金の増によるもの	(福祉課)
		保育所等業務効率化推進事業	3,200	保育所等における業務効率化推進事業に要する経費 ・保育所等の保育支援システム導入及びカメラ設置に対する補助金の増によるもの	(保育課)
	30 農林水産業費	合板・製材生産性強化対策事業	103,000	合板・製材生産性強化対策事業に要する経費 ・木材加工流通施設等整備に対する補助金	(森林保全課)
		畜産競争力強化整備事業	209,330	畜産競争力強化整備事業に要する経費 ・国の補正予算に伴う畜舎等導入に対する補助金の増によるもの	(畜産課)
		農地耕作条件改善事業	10,026	農地耕作条件改善事業に要する経費 ・国の補正予算に伴う事業費の増によるもの	(農村整備課)
	35 商工費	中心市街地中核施設整備支援事業	20,956	中心市街地中核施設整備支援事業に要する経費 ・国の補正予算に伴う事業費の増によるもの	(商工政策課)
母智丘公園桜再生事業		3,113	母智丘公園桜再生事業に要する経費 ・台風16号による桜並木等の復旧費	【資料2】 (みやこんじょPR課)	
40 土木費	早水公園整備事業	316,000	早水公園整備事業に要する経費 ・国の補正予算に伴う事業費の増によるもの	(道路公園課・文化財課)	
	道路補修費	121,573	道路補修費に要する経費 ・台風16号に伴う道路修繕料の増によるもの	(維持管理課・高城・山田・高崎産業建設課)	
	公営住宅ストック総合改善事業	72,966	公営住宅ストック総合改善事業に要する経費 ・国の補正予算等に伴う事業費の増によるもの	(建築課)	
50 教育費	小学校教室不足対策事業	7,500	小学校教室不足対策事業に要する経費 ・西小学校における教室数確保のための仮設校舎賃借料	(教育総務課)	
55 災害復旧費	現年発生農地農業用施設災害復旧事業	95,586	現年発生農地農業用施設災害復旧事業に要する経費 ・台風16号に伴う災害復旧費	(農村整備課)	
	現年発生公共土木施設補助災害復旧事業	49,400	現年発生公共土木施設補助災害復旧事業に要する経費 ・台風16号に伴う災害復旧費	(維持管理課)	
その他		80,049	自主防災組織結成費 農業基盤整備促進事業 橋りょう長寿命化修繕事業 現年発生単独耕地災害復旧事業 その他	2,079千円 4,453千円 21,340千円 48,430千円 3,747千円	
合計		2,804,041			



# 平成28年度 12月補正予算説明資料

## ○防災関連事務費(総合防災マップ作成事業)

### 1 事業目的

東日本大震災以降の災害対策基本法の改正に伴い、国の防災基本計画及び宮崎県地域防災計画が改訂されました。これらの計画と整合性を図るために、本市では、平成28年6月に都城市地域防災計画を大幅に見直しました。その見直しで、来年4月から新たな指定避難所の運用を予定しています。また、本年8月、国土交通省から新たな浸水想定区域図(想定最大規模)が公表されました。これらを反映した最新の防災情報を掲載した防災マップを新たに作成し、全世帯に配布することにより、自助・共助による防災力を高め、災害に強いまちづくりを推進します。

### 2 事業概要

#### (1) ハザードマップ

・洪水、土砂及び火山災害で警戒すべきエリアを地図上に示します。

#### (2) 指定避難所・避難経路

・各種災害に対応する指定避難所及び避難場所(広場)を住宅地図に示し、避難所までの経路を分かりやすく示します。

#### (3) 防災教育・防災意識の啓発

・「備え、知る、守る」についての防災情報を掲載し、防災教育の教材として活用します。

※平成20年3月作成以来のリニューアルとなり、従来の1枚マップからA4版冊子に変更します。

【総合防災マップ イメージ図】



### 3 予算額

9,764千円

【資料1】



商工観光部 みやこんじょPR課

## 平成28年度 12月補正予算説明資料

### ○母智丘公園桜再生事業

#### 1 事業目的

母智丘公園は、県内で唯一、日本のさくら名所100選に選定されている公園で本市の主要な観光地です。しかし、多くの桜が、樹齢を重ね、樹勢に衰えが見られる現状にあります。

そこで、母智丘公園の桜を再生する計画を立て、今年度からの5か年で、公園内の桜の再生を図る予定でしたが、今秋の台風16号襲来により、桜並木の多くの桜が倒れ、桜並木が寸断されたため、被災箇所を優先して修復するものです。

#### 2 事業概要

台風16号襲来による桜並木の被災箇所の修復について、専門委員による被災状況の分析及び「桜会議」の地元委員の意見等を踏まえ、5か年の整備計画を見直し、来春の桜まつりの際の桜並木の景観を保つために、桜並木に30本、公園内に7本の直径10cm以上の成木を植栽し、整備します。

#### 3 予算額

3,113千円

年度	当初計画		→	変更計画	
	桜並木	公園内		桜並木	公園内
H28	6	5		30	7
H29	7	5		9	3
H30	14	5		11	5
H31	16	5		13	5
H32	30	5		27	5
合計	73	25		90	25

※倒木危険度の高いものから整備

※H28は倒木から整備、H29以降は倒木危険度の高いものから整備

【資料2】

【桜並木被災状況】

